

搬送ベルト知っとく情報

(15年/12月)No.143

発行：吉野ゴム工業(株)

企画 中平

～ベルトコンベヤ設備をお持ちの皆様にお役に立つ情報をお届けします～

◆YOSHINO ワンポイント情報!◆



【コンベヤベルトの摩耗】

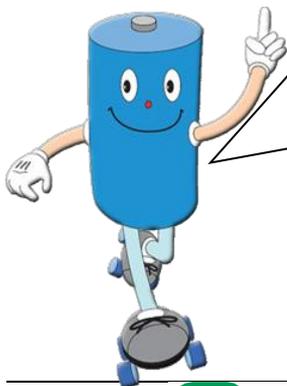
コンベヤベルトの使用限界の指標として、『カバーゴムの摩耗』があります。

カバーゴムは、コンベヤベルトの引張張力を維持する強力帆布を保護する役割があり、耐摩、耐油、耐熱など使用環境に応じて様々な性能を選ぶことができます。

カバーゴムの厚みは、1.5、3.0、5.0mm…と様々な組合せがあり、厚いほど衝撃に強く、摩耗寿命は長くなります。コンベヤベルトのカバーゴムに摩耗を与える要因は、次の通りあるので点検のポイントとして参考にしてください。

＜カバーゴムの摩耗要因＞

- 搬送物供給部の乗り継ぎ衝撃による摩耗促進
ベルト速度が速い、乗り継ぎ高さが高い、直角乗り継ぎなど搬送物がベルト速度に追従しにくいレイアウトの場合、ベルトと荷が擦れ合う。
- スカート部の局部摩耗
スカートにコンベヤベルト材など高硬度の材質を使用し、当たりが強い。隙間が空いているとベルト間に搬送物が噛み込む。
- ベルトクリーナ
掻取式クリーナの調整が強い、チップ摩耗や当たりが弱く搬送物が噛み込む。ベルト裏面クリーナ（V型スクレーパ）の金属部がベルトに接触。
- ローラ類
リタンまたはスナップローラの不転、損傷、付着物放置。
- ダストパン上堆積物
落荷物堆積放置により、その中をベルトが走行している。
- ベルトスリップ
テンション不足により、駆動プーリとベルトが頻繁にスリップする。



コンベヤベルトの取替時を『色』でお知らせ

Life Indicator Mark

『LIMコンベヤベルト』

詳しくは、弊社担当へお問い合わせ下さい。

機器の寿命は、点検維持管理が大きく影響します。コンベヤは法定点検が定められていませんが、日常点検、整備を欠かさずに行うことで、寿命を長くすることが可能です。

Yoshino
吉野ゴム工業株式会社
YOSHINO RUBBER INDUSTRIAL CO.,LTD.

●大阪Tel>06-6461-5751 ▲東京Tel>03-3883-7159

◆名古屋Tel>052-602-0090 ★九州Tel>093-551-0775

■URL><http://www.yoshino-rubber.co.jp>

※搬送ベルトのことならお気軽にご相談下さいませ。当社は ISO9001:2008 全社認証取得致しております。